

白神自然環境研究所教授会議事要旨

日 時：平成28年2月22日（月）14時30分～15時55分

場 所：コラボ弘大8階 八甲田ホール（Cホール）

出席者：檜垣所長、殿内、本多、山岸、松山、丹波、石田、荒井、上條

欠席者：石川副所長、大高、東、中村（いずれも委任状提出）

事 務：小田桐、成田、肥後

議事に先立ち、所長から、1月22日開催の教授会議事要旨（案）の確認が行われ、承認された。

引き続き、所長から、審議事項の追加（審議事項2. 「戦略的中期計画1への取組について」を追加し、審議事項3. を「その他」とする。）について説明があった。

【審議事項】

1. 東北森林管理局との協定について

所長から、資料1に基づき、東北森林管理局との協定について、1年以上前から協議している協定の具体的な内容が定まらないこと、先方からの要望に対応するためには協定を締結する母体や段階について再検討が必要なことの説明があり、概略次のとおり意見交換が行われた。

(1) 全学的に対応することとなった場合は、理事（社会連携担当）の下で進めるのか。また、COC+事業との関連性はないのか。

(2) 生涯学習教育研究センターと連携して進めているガイドの育成に関しては、就職先がある訳ではない。観光人材育成に結びつけることは難しいが、学生教育の一端としては協力可能である。

(3) 東北森林管理局では、年度ごとに更新する協定を新たに締結するために、組織としてどのような成果が得られるかが必要となってくるのであろう。

次いで、上記の意見等を踏まえて、本協定の内容は継続審議事項とすること、協定の締結時期を次年度以降に持ち越すことが諮られ、異議なく承認された。

2. 戦略的中期計画1への取組について

所長から、資料2に基づき、戦略的中期計画1（アグリ・ライフ・グリーン分野における地域の特性・資源を活かしたイノベーション創出・人材育成）への取組について、概略次のとおり提案説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

(1) 平成28年度概算要求の予算内示があり、学内資源再配分により当初要求額の半額まで補填される見通しである。

(2) 環境のサブプロジェクトについては兼任担当教員を中心に中核事業を計画することとなるが、このほかに公募事業も組み合わせて展開する予定である。

(3) 本研究所としては、食の生産環境の背景となる自然環境のモニタリングを実施することで上記取組の目的を果たしたい。

(4) 食料科学研究所及び本研究所にそれぞれ1,000千円が配分される予定であるが、公募事業と並行することも可能である。

(5) モニタリング事業の成果が食とどう結びつくのか、マッチングをどこでするのか、検討が必要ではないか。

(6) 研究所構成員の個々の専門性を活かした方向で、次回の教授会でも引き続き検討を行うこととしたい。

【報告事項】

1. 所長報告

所長から、資料3に基づき、概略次のとおり報告があった。

(1) 企画戦略会議

- ① 理事（企画担当）から、ポイント制の検討状況について説明があり、今後は各部局と相談の上で、完成年度（平成31年度）のポイント計画を検討したい旨の発言があった。
- ② 理事（企画担当）から、新たな教員業績評価制度について、多くの意見を考慮して修正案を提示すること、平成28年度は試行とし、結果を検証した上で平成29年度に新制度へ移行すること、研究所を含む少人数部局については「目標管理型」の評価制度を適用すること等の説明があった。
- ③ 理事（総務担当）から、平成28年度弘前大学予算配分方針について、昨年度との変更点を中心に説明があった。

(2) 教育研究評議会

- ① 教職大学院の設置について、平成29年度設置計画（設置の目的、専攻の概要、カリキュラム体系）が承認された。なお、別途本研究所に対して、独自テーマ科目「あおもりの教育Ⅰ（環境）」への協力依頼があった。
- ② 弘前大学における教員の任期に関する規程の一部改正について承認された。

(3) 地域イノベーション学系会議

- ① 北日本新エネルギー研究所から提出された教員人事の発議を受け、全学教員人事委員会委員長に補充等計画書を提出することが承認された。
- ② 教員選考基準について、地域社会研究科及び各研究所の選考基準等を参考に意見交換が行われた。

2. 平成28年度白神自然環境研究所予算要求について

所長から、資料4に基づき、平成28年度白神自然環境研究所予算要求の概要について説明があり、提出期日までに財務部へ支出経費所要額調を提出したことの報告があった。

3. 白神自然環境研究所シンポジウムについて

専任担当教員から、資料5に基づき、3月4日に開催する白神自然環境研究所シンポジウム「自然史情報と市民研究家の活躍」について案内があり、構成員に対して出席依頼及び指導学生等への周知依頼があった。

以 上

次回以降開催予定 平成28年3月18日（金）9時00分～10時15分
※平成28年4月は後日調整の上で決定する